

平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月8日

上場会社名 帝国通信工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6763 URL http://www.noble-j.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 一柳 和夫
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理室管掌 (氏名) 小田切 純夫 (TEL) 044-422-3831
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	2,999	△0.0	35	—	52	△63.5	4	△98.8
26年3月期第1四半期	3,000	△2.3	△114	—	144	—	372	△28.8

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 △133百万円(—%) 26年3月期第1四半期 824百万円(24.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	0.09	0.09
26年3月期第1四半期	7.63	7.62

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	22,279	18,520	81.4
26年3月期	22,604	18,865	81.6

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 18,129百万円 26年3月期 18,450百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	2.50	—	4.50	7.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	2.50	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,500	1.5	50	—	150	△44.8	100	△77.5	2.05
通期	13,500	△0.1	300	22.6	500	△44.2	400	△51.6	8.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	50,709,167株	26年3月期	50,709,167株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	1,837,212株	26年3月期	1,833,410株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	48,873,626株	26年3月期1Q	48,816,310株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は現在入手可能な情報及び合理的に判断した予想であり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、予想に関する事項は、添付資料P. 3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
5. 補足情報	10
製品別販売実績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、前連結会計年度から続く緩やかな回復基調が主要各地域で継続しました。新興国経済も同様の状況でした。

わが国の経済は、消費税増税の前の駆け込み需要の反動が見られたものの、回復基調に変わりはなく設備投資などに動きが見られました。

当社グループの属するエレクトロニクス業界では、スマートフォンとタブレットPCが引き続き好調でしたが、量的には中国市場向けの低価格スマートフォンが大幅に増えました。自動車電装も北米向けが順調に推移しました。一方、薄型テレビやデジタルカメラは種類が増えたものの伸びは鈍化したままでした。

このような状況の中で当社グループは、前連結会計年度において完全黒字化を達成し、業績回復のスタート台に立ちました。この業績をさらに改善するために、新市場向け新製品の開発やマーケティングを実施するとともに、既存製品の原価低減をさらに進めました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は29億99百万円（前年同期比0.0%減）となりました。営業利益は35百万円（前年同期は1億14百万円の営業損失）、経常利益は52百万円（前年同比63.5%減）、四半期純利益は4百万円（前年同期比98.8%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①電子部品

前面操作ブロック（ICB）製品は、自動車電装やヘルスケア向けが伸びましたが、デジタルカメラ向けは数量は増えたものの金額的には減少となり、全体でも減少となりました。

可変抵抗器はミキサーやアンプ等プロ用オーディオ向けが回復し伸びましたが、パソコン関連やデジタル家電向けが減少しました。固定抵抗器はエアコンや給湯器向けなどが大きく伸びました。その他製品では自動車電装やゲーム機向けが伸びました。

この結果、電子部品の売上高は29億46百万円（前年同期比0.4%増）となり、営業利益は63百万円（前年同期は27百万円の営業損失）となりました。

当事業の地域別の業績は次のとおりであります。

a. 日本

前面操作ブロックのヘルスケア向けや自動車電装向けが好調でしたが、デジタルカメラ向けやビデオカメラ向けが減少しました。

この結果、売上高は12億69百万円（前年同期比9.5%減）、営業利益は42百万円（前年同期比56.9%減）となりました。

b. アジア

前面操作ブロックでは自動車電装向けやデジカメ向けが好調でした。可変抵抗器ではパソコン関連やデジタル家電向けが減少しましたが、プロ用オーディオ向けが好調でした。固定抵抗器では中国のエアコンや給湯器向けが大きく伸びました。

この結果、売上高は15億92百万円（前年同期比11.9%増）、営業利益は24百万円（前年同期は1億22百万円の営業損失）となりました。

c. 北米

テレビ向け前面操作ブロックやプロ用オーディオ向け可変抵抗器と総じて低調でした。

この結果、売上高は84百万円（前年同期比21.8%減）、営業利益は3百万円（前年同期比62.9%減）となりました。

②その他

機械設備の製造販売は、前連結会計年度に実施した事業構造改革のため取り扱い品目が減少しました。

この結果、その他の売上高は52百万円（前年同期比19.8%減）、営業損失は29百万円（前年同期は88百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産が前連結会計年度末に比べ3億24百万円減少し222億79百万円となりました。その内訳は、流動資産が2億32百万円減少し137億5百万円、固定資産が92百万円減少し85億73百万円となりました。

負債は前連結会計年度末に比べ19百万円増加し37億58百万円となりました。その内訳は、流動負債が10百万円増加し28億31百万円、固定負債が9百万円増加し9億27百万円となりました。

これらの結果、純資産は前連結会計年度末に比べ3億44百万円減少し185億20百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末の81.6%から81.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

引き続き先行きが不透明な経済状況が予想されますが、平成27年3月期の業績予想に関しては、平成26年5月15日に公表いたしました見通しに変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る資産が66百万円増加し、利益剰余金が42百万円増加しております。また、当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは、経常損益および当期純損益とも期を通じて二期連続利益を計上しており、前連結会計年度においては営業損益も利益に転じ、当第1四半期連結累計期間においても営業損益・経常損益および四半期純損益とも利益を計上することが出来ました。

当該状況を維持し、より改善するために変化し続ける市場に対応したグローバルな生産体制の見直しを進めるとともに、製品の競争力を更に高めるために生産効率をより一層向上してまいります。

販売面では、中国やASEAN地区での顧客の動向に対応するための販売力、提案力、サービスの強化を図ってまいります。またこれらの市場に向けた製品の開発、投入を急ぎ、売上高の回復に努めてまいります。さらには売上拡大と将来の成長に不可欠な新しい市場を開拓するための新製品の開発に向けてマーケティングと研究開発を進めてまいります。

なお、当社グループ外部からの借入もなく自己資本比率も81.4%であり、四半期連結貸借対照表上の現金及び預金も80億65百万円と事業運営を進めるための十分な運転資金を有しており継続企業の前提に関する不確実性はないと判断しております。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,915,940	8,065,928
受取手形及び売掛金	3,402,933	3,008,385
商品及び製品	1,060,734	1,168,946
仕掛品	486,542	479,637
原材料及び貯蔵品	762,903	744,696
その他	312,715	240,432
貸倒引当金	△3,841	△2,105
流動資産合計	13,937,928	13,705,922
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,246,106	2,190,389
機械装置及び運搬具(純額)	1,576,577	1,489,578
その他(純額)	872,716	876,501
有形固定資産合計	4,695,400	4,556,469
無形固定資産		
	165,175	167,369
投資その他の資産		
投資有価証券	1,755,786	1,731,998
その他	2,059,177	2,126,738
貸倒引当金	△9,401	△9,371
投資その他の資産合計	3,805,562	3,849,365
固定資産合計	8,666,137	8,573,204
資産合計	22,604,066	22,279,127
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,183,138	1,170,394
短期借入金	213,509	220,821
未払法人税等	47,432	27,252
賞与引当金	268,225	155,740
事業構造改善引当金	225,680	215,670
その他	883,046	1,041,449
流動負債合計	2,821,032	2,831,328
固定負債		
退職給付に係る負債	258,064	258,459
その他	659,808	668,737
固定負債合計	917,873	927,197
負債合計	3,738,905	3,758,526

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,453,078	3,453,078
資本剰余金	5,456,313	5,456,313
利益剰余金	10,250,317	10,077,663
自己株式	△915,019	△915,654
株主資本合計	18,244,689	18,071,400
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	439,995	421,449
為替換算調整勘定	△579,528	△655,341
退職給付に係る調整累計額	345,476	291,875
その他の包括利益累計額合計	205,943	57,984
新株予約権	8,007	10,676
少数株主持分	406,520	380,539
純資産合計	18,865,160	18,520,600
負債純資産合計	22,604,066	22,279,127

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	3,000,054	2,999,608
売上原価	2,227,198	2,029,244
売上総利益	772,855	970,364
販売費及び一般管理費	887,298	934,803
営業利益又は営業損失(△)	△114,442	35,560
営業外収益		
受取利息	5,124	6,697
受取配当金	41,756	49,294
受取賃貸料	24,882	26,006
為替差益	179,775	—
その他	37,556	23,073
営業外収益合計	289,095	105,071
営業外費用		
支払利息	264	373
固定資産賃貸費用	10,969	10,679
為替差損	—	67,147
その他	18,619	9,608
営業外費用合計	29,853	87,808
経常利益	144,799	52,823
特別利益		
固定資産売却益	315,946	—
特別利益合計	315,946	—
特別損失		
減損損失	22,971	—
特別損失合計	22,971	—
税金等調整前四半期純利益	437,774	52,823
法人税等	53,908	41,004
少数株主損益調整前四半期純利益	383,866	11,819
少数株主利益	11,359	7,484
四半期純利益	372,506	4,334

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	383,866	11,819
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	53,702	△17,797
為替換算調整勘定	386,462	△73,452
退職給付に係る調整額	—	△53,577
その他の包括利益合計	440,165	△144,827
四半期包括利益	824,031	△133,008
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	795,600	△143,624
少数株主に係る四半期包括利益	28,431	10,615

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (千円) (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (千円) (注) 3
	電子部品 (千円) (注) 1	その他 (千円)	計 (千円)		
売上高					
外部顧客への売上高	2,934,027	66,027	3,000,054	—	3,000,054
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,284	148,071	150,355	(150,355)	—
計	2,936,311	214,098	3,150,410	(150,355)	3,000,054
セグメント損失(△)	△27,630	△88,622	△116,253	1,810	△114,442

(注) 1. 電子部品の地域別の内訳は下記のとおりであります。

	日本 (千円)	アジア (千円)	北米 (千円)	計 (千円)	調整額 (千円)	電子部品合計 (千円)
売上高						
外部顧客への売上高	1,401,970	1,424,106	107,950	2,934,027	—	2,934,027
地域間の内部売上 高又は振替高	1,423,588	1,343,024	—	2,766,613	(2,764,329)	2,284
計	2,825,559	2,767,130	107,950	5,700,640	(2,764,329)	2,936,311
地域別利益又は損失 (△)	99,127	△122,026	9,470	△13,428	△14,202	△27,630

2. セグメント損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「その他」セグメントにおいて、事業環境の悪化に伴う収益性の低下により、減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間において22,971千円であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (千円) (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (千円) (注) 3
	電子部品 (千円) (注) 1	その他 (千円)	計 (千円)		
売上高					
外部顧客への売上高	2,946,642	52,966	2,999,608	—	2,999,608
セグメント間の内部 売上高又は振替高	940	48,849	49,789	(49,789)	—
計	2,947,582	101,815	3,049,397	(49,789)	2,999,608
セグメント利益又は損失 (△)	63,791	△29,877	33,913	1,647	35,560

(注) 1. 電子部品の地域別の内訳は下記のとおりであります。

	日本 (千円)	アジア (千円)	北米 (千円)	計 (千円)	調整額 (千円)	電子部品合計 (千円)
売上高						
外部顧客への売上高	1,269,291	1,592,963	84,386	2,946,642	—	2,946,642
地域間の内部売上 高又は振替高	1,481,701	1,206,596	—	2,688,298	(2,687,358)	940
計	2,750,993	2,799,559	84,386	5,634,940	(2,687,358)	2,947,582
地域別利益	42,710	24,970	3,514	71,195	△7,404	63,791

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

5. 補足情報

製品別販売実績

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)		前年同四半期比 (%)
	金額	構成比	金額	構成比	
電子部品		%	%	%	
前面操作ブロック(千円)	1,241,639	41.4	1,184,659	39.5	95.4
可変抵抗器(千円)	637,063	21.2	634,113	21.1	99.5
固定抵抗器(千円)	362,779	12.1	509,418	17.0	140.4
その他(千円)	692,545	23.1	618,450	20.6	89.3
小計(千円)	2,934,027	97.8	2,946,642	98.2	100.4
その他					
その他(千円)	66,027	2.2	52,966	1.8	80.2
小計(千円)	66,027	2.2	52,966	1.8	80.2
合計(千円)	3,000,054	100.0	2,999,608	100.0	100.0